

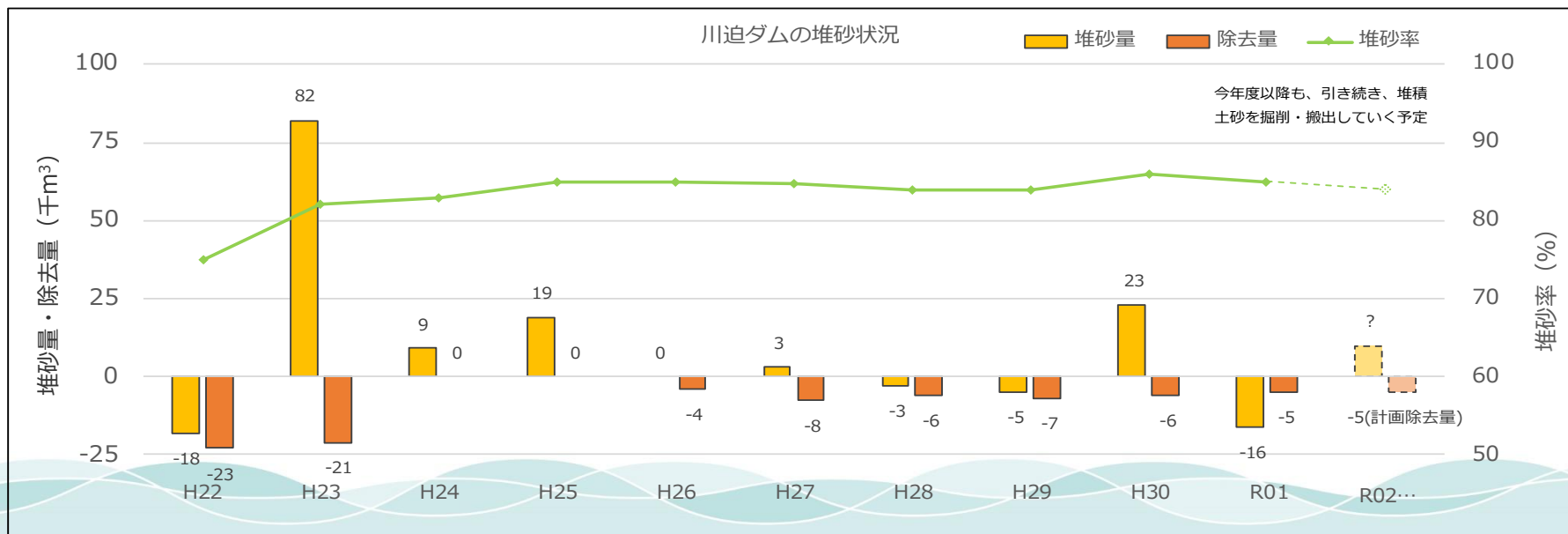
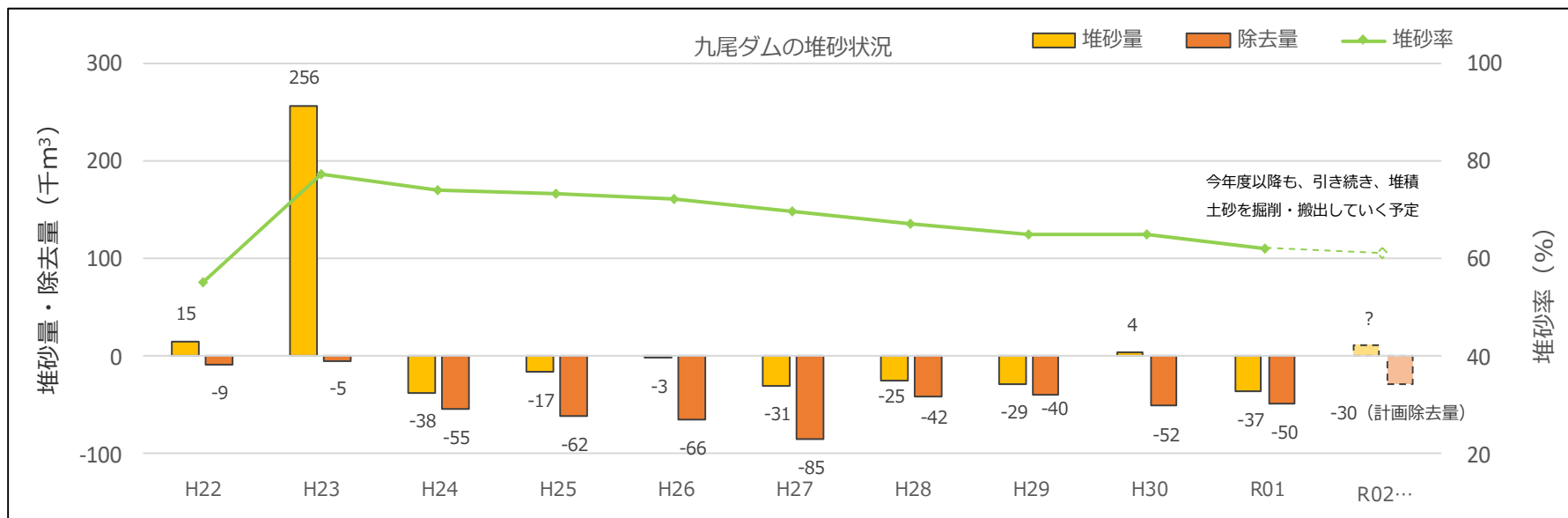
・今年度も引き続き、九尾ダムと川迫ダムの堆積土砂を掘削・搬出。  
 ・九尾ダムは、約30千m<sup>3</sup>の掘削・搬出を計画しており、このうち約20千m<sup>3</sup>を国土交通省工事の紀伊山系直轄砂防事業（冷水山腹工）の押さえ盛土材として活用し、残りの約10千m<sup>3</sup>は水谷土捨場へ搬出する予定。  
 ・川迫ダムは、水谷土捨場へ約5千m<sup>3</sup>を搬出する予定。

各ダムの堆積土砂量 (千m<sup>3</sup>)

年度 ダム名	H27	H28	H29	H30	R1	差 (R1-H30) (瀬戸R1-H28)
	川 迫	943	940	935	958	
九 尾	791	766	737	741	705	-36
旭	980	981	992	1022	1019	-3
瀬 戸 <sup>※1</sup>	-	385	-	-	407	22

※1 瀬戸ダム：H26年度から測定頻度を1回/3年に変更（次回、R4年度に測量実施）

# 九尾ダム・川迫ダムの堆積土砂状況



# 九尾ダムの堆積土砂対策状況 (R 1 年度)

